

大館の歴史散歩

地域の事跡
と人
①

矢立地区の馬産・勸農事業と若松久助

明治十年代、秋田県は洋馬畜産の振興を奨励した。しかし、当時馬商の間では、腰高だ、力が弱い、土地柄に適合しないなどと洋馬の評価は低く、その趣意はなかなか浸透しなかった。明治初年から馬産改良に努めていた白沢村寺ノ沢の若松久助は、県の奨励策に積極的に反応し、県が購入したアラビア種牡馬の派遣を要請。自厩舎において、持ち馬はもろんのこと、村内や周辺地域の牝馬との改良事業にも鋭意努力した。



「三方村組合矢立村種付所」跡

鎮であった大館の横山勇喜、鷹巢の成田儀八郎にも洋馬による馬産改良を積極的に働きかけるなどしたが、当時の北秋田郡の馬産家や有識者の間でもやはり洋馬を嫌う風潮が根強く、県の奨励策と久助の熱意はなかなか受け入れられなかった。それがやがては、秋田県産馬の中で北秋田郡産馬が劣勢を強いられる大きな要因となったのである。久助は明治十六年(一八八三)に連合村会議員となつて以来、白沢村会議員、白沢村助役を歴任し、明治三十六年には北秋田郡会議員となった。この間も久助の馬産改良への熱意はますます燃え盛っていた。明治三十三年(一九〇〇)には、長年の努力が実を結び、矢立村に種馬場設置が認められ、久助は自厩舎を種牡馬厩舎とし、宅地内に交尾場を設置した。

やがて明治四十年(一九〇七)、北秋田郡費補助金、釈迦内・花岡村費補助金を受け、矢立村の工費半額負担により、「三方村組合矢立村種付所」を白沢村に設置することができ、矢立村は

北秋田郡内における馬産改良事業の拠点となった。この間、久助は自ら改良した持ち馬を畜馬共進会や各種品評会に出展し、優秀な成績を収めている。久助は農業改良事業にも尽力している。石川理紀之助が農話を組織すると同時に参画し、毎年矢立地区の種苗を携え、徒歩で秋田の種苗交換会に列席し、種苗・種子の良種交換品を地区にもたらした。また一方では、山形県飽海郡役所へ依頼して馬耕技法に熟練した農民一名を雇い入れ、矢立地区に改良耕作法の普及を図るとともに、排水溝の改良に努めて乾田耕作を地域に広め、稲作の増収を図った。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『むらを動かす女性たち』

農村女性問題研究会 編 家の光協会

農産物の自由化、農業従事者の高齢化問題、急速に進む技術革新など、日本農業をとりまく環境はめまぐるしく揺れ動いている。その中であって農村に生きる女性の果たす役割はどうあるべきか。さまざまな問題をグループ学習・情報交換を通してまとめた一冊。



◇一般書
◇バルセロナの休日(林真理子) ◇昭和天皇と秋刀魚(草柳太蔵) ◇長崎オランダ村(村上龍) ◇数学放浪記(ピーター・フランク) ◇二月二日ホテル(北方謙三) ◇天保悪党伝(藤沢周平) ◇されど、かすみ草(藤堂志津子) ◇桂離宮隠された三つの謎(宮元健次)

◇児童書
◇国際交流につくした日本人(くもん出版) ◇ふたつめのほんとう(マクラクラン) ◇ゴリラのジャングルジム(きむらだいすけ) ◇あたらしいおふとん(アン・ジョナス)

5月のテーマ関連図書コーナー 『花と鳥』
親子読み聞かせ会
毎月第1金曜日 午後2時30分から
中央図書館の休館日 5月17日、28日

クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
- ①市は毎年何回財政事情を公表してる?
 - ②「市民になりました」今回ご紹介した阿部さんの出身県は?
 - ③第40回山田記念ロードレース大会で、完走したのは何人?
 - ④「施設めぐり」の新名称は?
 - ⑤幼虫は樹木の天敵! 北アメリカ原産のガの名前は?
- ▽応募方法
ハガキに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①—②—)を書いてご応募ください。
- ▽締め切り
5月27日(水) 当日消印有効
- ▽応募先
〒017大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係
※全問正解者の中から、抽選で5人に記念品をお贈りします。
- ▽4月16日号の答え
①形成外科 ②47件 ③4月26日 ④12時 ⑤「春の防犯運動」
- ▽4月16日号の当選者
・桜田恵子さん(大滝)
・三浦ミサさん(商人留)
・田口美智子さん(日景温泉)
・高田敦子さん(獅子ヶ森)
・石田智子さん(下代野)
- ※応募総数139、そのうち全問正解者は127人でした。